

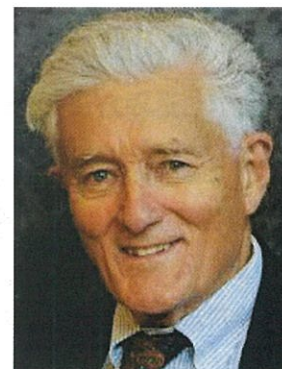


WAIMH World Association for Infant Mental Health

世界乳幼児精神保健学会

日本支部 第5回学術集会 会長 渡辺久子

JAIMH: Japanese Association for Infant Mental Health



Robert Emde WAIMH 創立者
児童精神科医・コロラド大学
精神科名誉教授



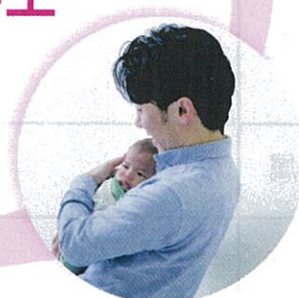
特別講演 2018年9月17日 敬老の日

新しい時代の家族を守る世界のリーダー来たる!

ロバート・エムデイ博士 メアリ・アン・レヴィ博士



Mary Ann Levy 精神分析医
コロラド大学精神科名誉教授



昼の部

講演 13:30 ~ 16:30

- 場 所 慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール
- 演 題 エムデイ 『乳幼児の生まれつきの素質～早期のモラルの発達とその意味～』
レヴィ 『トラウマの世代間伝達～なぜ親がわが子に語ることが難しいか～』
- 参 加 費 会員 5000 円 ・ 非会員 7000 円 ・ 学生 4000 円

夜の部

シンポジウム 18:00 ~ 19:30

エムデイ論文集出版記念レセプション 19:45 ~ 21:30

- 場 所 国際文化会館 (六本木) 会議室
- 演 題 エムデイ 『精神分析における変化: 乳幼児期とその先』
- 指定討論 レヴィ、小倉清 ほか
- 参 加 費 講演のみ 5000 円 ・ 講演 + レセプション 10000 円

お申し込み方法・お問い合わせ先は裏面をご覧ください

お申し込み方法 (受付期間 ~ 7月31日)

① 下記の申込み用紙に必要事項をご記入の上、Email または FAX にて送信ください。

(学生の方は、当日の講演準備のご協力を条件に参加費 4000 円といたします。学生証のコピーを添付しお申し込み下さい。)

送信先

Email : jaimh.seminar2018@gmail.com ・ FAX : 045-242-0314

※ただし Email の場合、本文に申込用紙の内容を全て記載いただければ、申込用紙を添付しなくても構いません。

② 参加費を、お申し込みから 14 日以内に、氏名の前に **917** をつけてお振り込みください。(例：917日本太郎)

お振り込み先：みずほ銀行日吉支店 普通預金 1274063 世界乳幼児精神保健学会日本支部

※参加費振込の確認をもって申し込み手続きの完了とし、参加証をお送りいたしますので、当日ご持参ください。

※お申し込み用紙は、世界乳幼児精神保健学会日本支部のホームページからもダウンロードできます。

※8月15日までのキャンセルは、手数料差し引きの上、返金いたします。

なお、8月16日以降のキャンセルは、返金いたしかねますので、ご了承ください。

ただし、講演資料ご希望の方は、上記メールアドレスにその旨ご連絡ください。10月15日以降にお送りいたします。

定員 昼の部 講演：235名 ・ 夜の部 シンポジウム：100名 ・ レセプション：50名

(先着順。定員になり次第締め切ります。)

参加申込書 送信先 FAX : 045-242-0314 / E-mail : jaimh.seminar2018@gmail.com

氏名	ふりがな		いずれかに○	会員 ・ 非会員 ・ 学生	
所属				職種	
電話			FAX		
E-mail					
住所	〒				
参加ご希望のプログラムに○をしてください					
昼の部 講演		夜の部 講演のみ		夜の部 講演 + レセプション	
通信欄					

お問い合わせ先

エムディ博士講演企画委員会事務局

〒220-0046 横浜市西区西戸部町 2-120 LIFE DEVELOPMENT CENTER 渡邊院内 (FAX : 045-242-0314)

※渡邊医院は通常、内科・神経内科の診療を行っておりますため、お電話でのお問い合わせは、ご対応いたしかねます。

できる限り Email でのご連絡をお願い申し上げます。また、FAX でのお問い合わせは、お時間をいただく場合がございます。

略歴

ロバート・エムディ博士 Robert N. Emde

現在コロラド大学医学部精神科名誉教授。以下の分野で 300 以上の論文を出版：早期の社会的情緒的発達、睡眠研究、乳幼児精神保健、診断分類、早期のモラル発達、乳幼児期の早期介入評価、精神分析、行動遺伝学、研究指導法。ダートマス大学卒業後、コロラド州医科大学を卒業（M.D.1960）し、コロラド大学医学部で精神科と精神分析研修を終了した。その後同大学で教鞭をとる。4カ所の国際多職種研究組織の長を務め、3か所の学術雑誌編集長、副編集長を歴任した。人生早期の発達研究プログラムについて、大勢の研究者や NIH 常勤科学者を指導し、膨大な博士号取得者と科学賞受賞者を輩出し、そのほとんどは現在大学の要職で活躍している。米国外では世界 23 カ国で講演し、世界乳幼児精神保健学会賞、米国精神分析学会賞、コロラド州精神医学協会賞、コロラド州乳幼児精神保健学会賞を受賞。また世界乳幼児精神保健学会名誉会長、フランクフルトのジグムント・フロイト研究所名誉会員、およびエリクソン研究所より人文名誉博士号を授与された。

定年後は悠々自適の生活を送りつつ、執筆、講演を行い、諸学会理事会顧問を務め、コロラド公衆衛生院アメリカインディアン・アラスカ土着民族センターで、早期幼児期介入プロジェクトを指導する。また発達生物学、乳幼児精神保健、精神分析の研究者の指導も行う。現在は国際精神分析協会リサーチ訓練プログラム部の副部長を務める。

略歴

メアリ・アン・レヴィ博士 Mary Ann Levy

コロラド大学医学部精神科臨床教授のレヴィ博士は、開業精神分析家および児童・思春期・成人精神療法家の仕事を退いた後、精神分析・精神療法の教育および学会活動を続けている。デンバー精神分析協会会長を歴任し、デンバー精神分析研究所の訓練分析医およびスーパーバイザーとして人望が厚く、優れた精神科研修指導医および精神分析家候補生スーパーバイザーに与えられる賞を受賞している。個人および地域社会におけるトラウマについての業績は特記すべきである。特にデンバーの学校銃乱射事件という大事件に際し、急性期メンタルヘルスサービス組織の立ち上げに貢献した。学問的研究分野には、女性性についての精神分析的研究、逆転移、トラウマストレスの治療と長期的影響などが含まれる。

レヴィ博士はカナダ、マニトバ州ウイニベグで生まれ、1964年にマニトバ大学医学部で医学士を取得。次いでシンシナチ大学で精神医学と児童精神医学を研修した。その後デンバー精神分析研究所で精神分析の訓練を受けた。その後サンアントニオのテキサス大学で助教授を務めながら、地域精神医療、病院精神医療に取り組み、その後デンバーに移住し開業した。